



▲強豪チームが集い、熱戦が繰り広げられました

復 第34回山下旗柔道大会 興・復旧へ『始め！』

第34回山下旗柔道大会が7月8日、とよま蔵ジウムで開催されました。昨年は、東日本大震災の影響により中止となりましたが、今年は「東日本大震災の復興・復旧へ『始め！』」と題し、県内外から115チーム、総勢687名が参加。各チーム団体戦で熱戦が繰り広げられました。併せて開催された柔道教室には、世界柔道選手権大会や国際柔道大会で活躍されている、警視庁の棟田康幸さん（柔道5段）を講師に迎え、「礼儀・技・心」と身長の高い相手を背負い投げる技のポイントについて指導がありました。

高 登米保育所で避難訓練 めよう。防災の意識

登米保育所で7月4日、保育所と地域住民合同の避難訓練が行われました。訓練は、震度5の地震発生後、保育所厨房からの出火を想定。園児の年齢に合わせ避難方法を工夫し、地域の人と協力することで迅速に避難していました。訓練を指導した消防士からは「道路に人が飛び出さないよう注意する人、子供を安心させる人など、役割を意識し行動することが大事」との話があり、訓練の最後には園児たちが体験車両「けし丸くん」に乗車体験し、放水を行いました。



▲防火衣を着た園児たちが目標に向かって放水

花 平筒沼ふれあい公園で植栽 で公園をもっときれいに

平筒沼ふれあい公園で6月22日、23日の2日間、米山高校農業クラブとJAみやぎ登米米山町青年部・女性部による花の植栽が行われました。自分たちで育てた約1,500株のマリーゴールドを植栽した後、遊歩道周辺のゴミ拾いを実施。米山高校では、この植栽をボランティア活動の一環として毎年行っており、他にも米山地区の駐在所や道の駅などに植栽をしています。参加した生徒は、自分たちが大切に育てた花で公園がきれいになって、「大勢の人に見てもらいたい」と話していました。



▲自分たちで育てた苗を一株一株丁寧に植えていました



▲古代笛と箏の美しい音色が会場に響き渡りました

風 不老仙館で「古代笛コンサート」 情ある空間の中での音楽会

第9回わが町米谷の音楽会「古代笛コンサート」が6月24日、東和町米谷の不老仙館で開催され、市内外から約120人が訪れました。このコンサートは、歴史的建造物の不老仙館を多くの人に知ってもらおうと「米谷を楽しむ会」が主催。今回は千年の時を超え響く音色とし、塩釜市在住の古代笛奏者高橋竹仙さんと利府町在住の箏奏者金子吉優香さんが童謡や民謡を演奏しました。訪れた人々は、風情ある建物と庭園の中で流れる美しい古代笛と箏の音色にゆったりとした時間を過ごしていました。

花 石越コミュニティ運営協議会で花苗配布 いっぱい運動で、心豊かに

石越コミュニティ運営協議会の主催による「花いっぱい運動」が6月21日に行われました。今年は、石越町域の全行政区と学校など30団体が参加。石越公民館駐車場でサルビアやマリーゴールド、ペコニアなど7種類の花苗と袋入り堆肥が配布されました。配布された花苗は、無償分6,000株、有償分1,290株で、合わせて7,290株にも上ります。参加した人たちは花苗を受け取ると、早速、各地区の道路脇の花壇などに植栽するなど、地域の環境美化運動に積極的に取り組んでいました。



▲配付された花苗を道路脇に植える皆さん

豊 中田で「さなぶり祭り」が開催 作を願って

田の神を送り、田植えの終了を祝う、「平成24年度さなぶり祭り」が6月24日、中田農村環境改善センターで開催されました。この祭りは、中田文化協会が主催し、毎年開催されているものです。年を重ねるごとに素晴らしいステージが演出され、中田町内外から多くのファンが訪れる一大イベントとなっています。今年は、地元チームのよさこいがオープニングを飾り、舞踊、民謡、神楽などの演目や、子供たちの力強い太鼓が披露され、会場に集まった約300人の観客からは、大きな拍手が送られました。



▲子供たちの力強い太鼓が披露されました